

社会福祉法人 福知山学園

福知山市児童発達支援センターすきっぷ

支援プログラム 【公表】

制作日：2026年3月10日



社会福祉法人 福知山学園

～法人理念～



FUKUCHIYAMA
GAKUEN

MISSION

ミッション
We do

人を創る
社会を創る

VISION

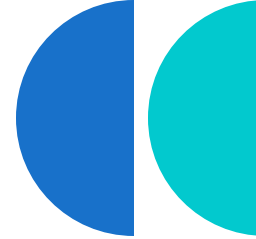
ビジョン
We love

誰よりも人と
社会を想う企業

VALUE

バリュー
We can

FUKUGAKU PRIDE
FUKUGAKU SMILE



～支援方針～

- “児童発達支援センター”としての総合的な支援。
⇒市内の児童支援事業所への専門的なアドバイスの実施。
- 各関係機関（保育／教育／医療等）との連携により、総合的・多角的な支援を展開。
- 専門性を持ち、地域の子どもの支援を実施。
- 充実した家族サポートの提供。
⇒保護者面談・レスパイト支援



～営業時間（送迎実施の有無）～

【児童発達支援事業】

9:00～13:00 *送迎なし

【放課後等デイサービス事業】

14:00～18:00 *送迎あり



～『本人支援』について～

『本人支援』の支援内容
は右の図で示される

“5領域”

と関連付けて
記載しています。



【健康・生活】 ～児童発達支援事業～



健康な心と身体を育て、安全な生活を作り出すことができるよう支援します。

- ・ 健康状態のチェック。
- ・ 睡眠、食事、排泄等の基本的な生活リズムの獲得。
- ・ 食を営む力の育成。
(噛む、飲み込む、姿勢保持、食具の使用等。)
- ・ 安心して活動できる生活環境を整える。

【運動・感覚】 ～児童発達支援事業～



粗大運動を通して、楽しみながら身体機能の向上ができるよう支援します。

- ・ 傾きや揺れ等の身体に起こる様々な変化を感じる。
- ・ 姿勢保持や手指操作等の機能的向上を図る。
- ・ 運動をコントロールする力を行動や感情をコントロールする力に繋げる。
- ・ 視覚（よく見る）、聴覚（よく聴く）等の活用。

【認知・行動】 ～児童発達支援事業～



発達段階に合わせた楽しい遊びや活動を通して、認知の発達を支援します。

- ・ 色、形、数等の獲得を目指す。
- ・ 「〇〇だから△△する」といったように自分の心や身体を意図して操作する。
- ・ 伝わりやすい（受け入れやすい）方法を模索しながら、『分かること』『できること』を増やす。

【言語・コミュニケーション】 ～児童発達支援事業～



言語等の自己表現を引き出し、“ことば”の力を高めて（身につけて）いけるよう支援します。

- ・ 視線を送る、指差し、ジェスチャー、単語、話し言葉、文字等の様々な方法を用いて自分の思いを表現する。
- ・ 楽しい（嬉しい）体験を通して、『湧き出すことば』を大切に育んでいく。
- ・ 言語と動作（物）とを結びつけ、『分かることば』『使えることば』を増やす。

【人間関係・社会性】 ～児童発達支援事業～



周囲の人と共感・共有することの良さが
感じられる経験を積み重ね、社会性の広
がりを支援します。

- ・ 一人ひとりの興味関心を丁寧に汲み取り、
『大人と一緒に』『友だちを見て』『友だちを真似て』
『友だちと一緒に』…と、やりとりを広げていく。
- ・ 相手の思いや周囲の状況（流れやルール）に気付き、
合わせようとしたり、思いやったりすることができる。

【健康・生活】 ～放課後等デイサービス事業～



健康な心と身体を育て、安全な生活を自ら作り出すことができるよう支援します。

- ・ 健康状態のチェック。
- ・ 睡眠、食事、排泄等の基本的な生活リズムの獲得。
- ・ 安心して活動できる生活環境を整える。
- ・ 自分の心や体と向き合い、自分の生活をマネジメントして(組み立てて)いく力を育む。

【運動・感覚】

～放課後等デイサービス事業～



粗大運動を通して、楽しみながら身体機能の向上ができるよう支援します。

- ・ 姿勢保持や手指操作等の機能的向上を図る。
- ・ 運動をコントロールする力を行動や感情をコントロールする力に繋げる。
- ・ 視覚（よく見る）、聴覚（よく見る）等の活用。
- ・ 複数同時処理等の学習に必要な力を身につける。

【認知・行動】 ～放課後等デイサービス事業～



発達段階に合わせた楽しい遊びや活動を通して、認知の発達を支援します。

- ・「〇〇だから△△する」といったように自分の心や身体を意図して操作する。
- ・伝わりやすい（受け入れやすい）方法を模索しながら、『分かること』『できること』を増やす。
- ・様々な情報（刺激）の中から必要な情報を取り出す等、学習に必要なスキルを身につける。

【言語・コミュニケーション】～放課後等デイサービス事業～



言語等の自己表現を引き出し、“ことば”の力を高めて（身につけて）いけるよう支援します。

- ・ 視線を送る、指差し、ジェスチャー、単語、話し言葉、文字等の様々な方法を用いて自分の思いを表現する。
- ・ 楽しい（嬉しい）体験を通して、『湧き出すことば』を大切に育んでいく。
- ・ 言語と動作（物）とを結びつけ、『分かることば』『使えることば』を増やす。

【人間関係・社会性】～放課後等デイサービス事業～



周囲の人との関係を深める中で社会性を広げると共に、自分の心と向き合うことで安定した生活作りを支援します。

- ・ 小集団でのやりとりの中で、友だち関係を深めていく。
- ・ 自分の感情（心）と向き合う。
- ・ 相手の思いや周囲の状況（流れやルール）に気付き、合わせようとしたり、思いやったりすることができる。



～『家族支援』について～

お子様のご様子について、情報交換や
助言をさせていただきながら、保護者様
が安心して子育て（養育）を行っていけ
るようサポートしています。

～『家族支援』について～

①保護者面談・療育の見学（児童発達支援事業／放課後等デイサービス事業）

子育てや成長（発達）に関するご相談、就学に向けたご相談に対応します。

②親子療育（児童発達支援事業）

お子様と一緒に日頃の活動を体験していただき、
いろいろな遊びを通じて親子で触れ合い楽しく
過ごすと共に、特性を踏まえた関わりについて知って
もらったり、保護者同士の情報交換や交流の場
としても設定しています。



～『家族支援』について～

③すきっぷ参観日（放課後等デイサービス事業）

療育活動の見学は常時受け付けていますが、『すきっぷ参観日』として機会を設定し、実際に活動している様子を見ていただきながら、特性を踏まえた関わりについて知ってもらったり、保護者同士の情報交換や交流の場としても設定しています。

④保護者交流会（児童発達支援事業／放課後等デイサービス事業）

保護者様同士の情報交換や交流の場を設け、保護者同士の交流はもちろん、こどもの成長（発達）に見方や受容に関する意見交換や就学に向けて先輩保護者の話を聞く機会としても設定しています。

～『家族支援』について～

⑤連絡帳の活用や送迎時のやりとり（児童発達支援事業／放課後等デイサービス事業）

ご利用時には毎回『連絡帳』をご持参いただき、ご家庭でのご様子やお悩みを共有し、情報交換や助言を行っています。

また、ご利用時の活動等の様子（ねらい、経過、達成できたこと、職員の支援等）について、送迎の際に保護者様へお伝えしています。

⑥プレイセラピー・親子セラピー（児童発達支援事業／放課後等デイサービス事業）

プレイルームにて臨床心理士がマンツーマンで行います。

お子様の心理面へのアプローチだけでなく、より良い親子関係の構築に取り組みます。



～『移行支援』について～

お子様が通園・登校されている
保育園・幼稚園・こども園
小学校・児童クラブの先生と連携を図り、
支援についての情報交換を行います。

～『移行支援』について～

①在籍園・校の先生方による療育の見学

(児童発達支援事業／放課後等デイサービス事業)

療育活動の様子を見ていただきながら、具体的な場面でのお子様の様子や関わり方のポイントについて情報交換や助言をさせていただきます。

②事業所職員による在籍園への訪問連携

(児童発達支援事業／放課後等デイサービス事業)

事業所職員が在籍園・校へ訪問させていただき、具体的な場面での見立てについて共有し、支援の提案をする等して、包括的な本人支援ができるよう取り組んでいます。

～『移行支援』について～

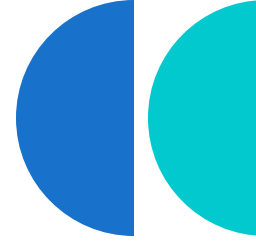
③電話等での連携と連携ツール『さーきっと』の活用

(児童発達支援事業)

在籍園と『連絡帳』を相互に確認し、情報交換や連携の調整等を行っています。

(放課後等デイサービス事業)

療育でのお子様の様子を書面にまとめ、保護者様を通して在籍校（各学級・通級指導教室）や児童クラブの先生方にも回覧いただき、情報交換や連携の調整等を行っています。



～『地域支援・地域連携』について～

福知山市・相談支援事業所・医療等の
関係機関とも連携を図りながら、
お子様はもちろん、ご家庭のサポート
にも取り組んでいます。

～『地域支援・地域連携』について～

①関係機関との定期的な連携（児童発達支援事業／放課後等デイサービス事業）

市や相談支援事業所、併行利用中の他事業所等の関係機関と、お子様の様子や保護者とのやりとりについて情報共有を行い、各関係機関が役割分担や協力をしながらご家庭のサポートをしていけるよう取り組んでいます。

②発達クリニックへの同席やケース会議への出席

（児童発達支援事業／放課後等デイサービス事業）

ご要望をいただければ、通院等の際に療育での様子を医療機関へ直接お伝えさせていただきます。

また、ケース会議等が実施される場合には積極的に参加し、情報提供をしながら、包括的にご家庭をサポートしていけるよう取り組んでいます。

～『地域支援・地域連携』について～

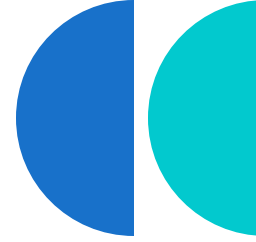
③療育セミナーの実施

地域の保育園・幼稚園・こども園・小学校・中学校の先生や児童クラブの指導員、保健師、療育事業所の職員、病院の先生等、関係機関の方を対象に、専門的な視点から子どもの特性理解・関わり方の充実に繋がるセミナーを実施しています。

また、セミナーの中ではグループ討議を行う場面も設定することで、関係機関同士の交流・情報交換の場となるよう取り組んでいます。

④小集団活動

福知山市教育委員会と連携し、市内で実施される「思春期スクリーニング」の事後支援として、市内小学校5年生を対象に小グループでのソーシャルスキルトレーニングを実施しています。



～職員の質の向上に資する取り組み～

- ・訪問指導の取り組み

⇒外部から講師を招き、専門的な視点でのこども達との関わり方や発達の見立て等について、年間を通して職員の勉強会を行っています。

- ・法人内研修の実施

⇒普通救命講習Ⅲ、人権研修、虐待防止研修、介護研修他。

- ・外部研修への参加

⇒北部療育勉強会、全国児発協議会、中丹親子保健研修他。



～主な行事等～

	児童発達支援事業	放課後等 デイサービス事業
季節行事	お正月遊び・節分・ひな祭り・園外活動 水遊び・ハロウィン・クリスマス他	
通年行事	誕生会・避難訓練 療育セミナー	
親子行事	親子療育 保護者deおしゃべり	参観日

